

食中毒発生一覧（平成29年）

H30.01.16現在

NO	発生年月日 (初発患者発生日)	健康福祉 センター	主な 発病場所	喫食者数	患者数	原因食品	病因物質	原因施設の 営業許可種別	事件の概要	行政処分	備考
1	H29. 1. 31	福井	福井市 坂井市 京都市	49	3	1/29に調理提供した食事	ノロウイルス	飲食店（食堂）	平成29年2月6日（月）午前11時ごろ、福井市在住の方から福井健康福祉センターに「1月29日（日）夜に福井市内にあるK飲食店で食事したところ、1月31日（火）から体調を崩した。」との通報があった。 福井健康福祉センターが調査した結果、1月29日に本店を利用した当該グループを含む11グループ49名のうち12名が下痢・嘔吐等の症状を呈していた。 福井健康福祉センターは、有症者の共通食が当該施設で調理提供した食事以外にないこと、有症者の症状や潜伏時間が類似していること、有症者便および調理従事者便からノロウイルスが検出されたこと、医師からの届出があったことから本件を同施設が調理提供した食事を原因とする食中毒と断定した。	2/13 営業停止処分	探知 2/6
2	H29. 3. 1	若狭	おおい町	15	5	2/28および3/1に調理提供した食事	ノロウイルス	飲食店（食堂）	平成29年3月3日（金）午後3時40分ごろ、おおい町内の事業者から若狭健康福祉センターに「自社の従業員8名が下痢・嘔吐等の症状を呈しており、7名が医療機関を受診している。症状を呈した従業員は職員寮に住んでおり、寮での食事提供は、S事業者に業務委託している。」との通報があった。 若狭健康福祉センターが調査した結果、寮に住む33名のうち、寮で提供された食事を喫食していた15名中14名が下痢・嘔吐等の症状を呈していた。 若狭健康福祉センターは、有症者の共通食が寮で調理提供された食事以外にないこと、有症者の症状や潜伏時間が類似していること、有症者便および施設ふき取り検体からノロウイルスが検出されたこと、医師からの届出があったことから本件を同施設が調理提供した食事を原因とする食中毒と断定した。	3/10 営業停止処分	探知 3/3
3	H29. 3. 24	丹南	鯖江市	11	6	3/23昼および3/25昼に調理提供した食事	ノロウイルス	飲食店（食堂）	平成29年3月27日（月）午前8時40分ごろ、丹南健康福祉センターに「3月23日（木）に鯖江市にあるG飲食店で昼食を共にした5名のうち4名が下痢などの胃腸症状を呈している。食中毒ではないかと思い連絡した。」との通報が当該施設利用者からあった。 丹南健康福祉センターが調査した結果、有症者の共通食が当該施設で調理提供した食事以外にないこと、有症者の症状や潜伏時間が類似していること、有症者便および調理従事者便からノロウイルスが検出されたこと、医師からの届出があったことから、本件を同施設が調理提供した食事を原因とする食中毒と断定した。 その後、3月25日（土）昼に当該施設を利用した別グループからも同様の通報があり、医師からの届出があった。	3/29～3/31 営業停止処分	探知 3/27
4	H29. 3. 26	二州	敦賀市	11	3	3/25および3/26に調理提供した食事	不明	飲食店（すし）	平成29年3月27日（月）午後3時30分ごろ、営業者から二州健康福祉センターに「3月26日（日）に敦賀市内のS飲食店を利用した客から『3名中2名が体調不良となった』旨の連絡を受けた。体調を悪くされた方は造り盛り合わせ等を喫食している。」との通報があった。 二州健康福祉センターが調査した結果、当該施設を3月25日（土）または3月26日（日）に利用した上記グループを含む3グループ11名のうち6名が下痢・嘔吐等の症状を呈していることがわかった。 二州健康福祉センターは、有症者の共通食が当該施設で調理提供した食事以外にないこと、有症者の症状や潜伏時間が類似していること、医師からの届出があったことから、本件を同施設が調理提供した食事を原因とする食中毒と断定した。	3/30～4/1 営業停止処分	探知 3/27
5	H29. 4. 16	福井	福井市	21	3	4/15に調理した昼食弁当	ロタウイルス	飲食店（料理）	平成29年4月17日（月）午後6時25分ごろ、福井健康福祉センターに福井市内の医療機関から「本日、食中毒様症状を呈した患者を診察した。患者は4月15日（土）昼に仕出し弁当を食べており、他にも6名ほどが体調を崩しているらしい。」との通報があった。 福井健康福祉センターが調査した結果、福井市内のN飲食店が4月15日（土）に調理した昼食弁当を食べた1グループ21名のうち12名が下痢、嘔吐等の症状を呈していた。 福井健康福祉センターは、有症者の共通食が当該施設で調理された昼食弁当以外にないこと、有症者の症状や潜伏時間が類似していること、有症者便および調理従事者便からロタウイルスが検出されたこと、医師からの届出があったことから、本件を同施設が調理した昼食弁当を原因とする食中毒と断定した。	4/21～4/22 営業停止処分	探知 4/17
6	H29. 5. 4	福井	福井市 越前町	12	2	5/2に調理提供した食事	ノロウイルス	飲食店（すし）	平成29年5月8日（月）午前10時25分ごろ、福井健康福祉センターに福井市在住の方から「5月2日（火）夜に福井市内にあるY飲食店で食事したところ、5月4日（木）から体調を崩した。」との通報があった。 福井健康福祉センターが調査した結果、当該Y飲食店が5月2日（火）に調理提供した食事を食べた2グループ12名のうち8名が下痢、嘔吐等の症状を呈していた。 福井健康福祉センターは、有症者の共通食が当該施設で調理提供された食事以外にないこと、有症者の症状や潜伏時間が類似していること、有症者便および調理従事者便からノロウイルスが検出されたこと、医師からの届出があったことから、本件を同施設が調理提供した食事を原因とする食中毒と断定した。	5/10～5/11 営業停止処分	探知 5/8
7	H29. 5. 25	福井	福井市	2	1	5/25に調理提供した食事	アニサキス	飲食店（社交飲食）	平成29年5月29日（月）午前9時40分ごろ、県医薬食品・衛生課に埼玉県在住者から、「5月25日（木）夜に福井市内の飲食店で食事をしたあと体調を崩した。5月26日（金）に医療機関を受診したところ、アニサキスが見つかった。」との通報があった。 通報者への調査を実施した結果、5月25日（木）に福井市内のN飲食店を2名で利用し、その際、魚介類を生食していることが判明した。なお、同行者1名については、発症していなかった。 福井健康福祉センターは、医師から胃アニサキス症の届出があったこと、患者が発症前後に当該施設以外で魚介類を喫食していなかったこと、患者の症状や潜伏時間がアニサキス症と類似していることから、本件を同施設が調理提供した食事を原因とする食中毒と断定した。	5/31～6/1 営業停止処分	探知 5/29
8	H29. 9. 7	若狭	高浜町	1	1	9/6に販売した刺身用サンマ	アニサキス	魚介類販売業	平成29年9月8日（金）午後1時50分ごろ、若狭健康福祉センターに高浜町内の医療機関から、「本日診察した患者の胃からアニサキス虫体を摘出した。患者はスーパーでサンマの刺身を購入し食べている。」との通報があった。 患者への調査を実施した結果、9月6日（水）におおい町内のT魚介類販売業で刺身用サンマを購入し、喫食していることが判明した。 若狭健康福祉センターは、医師から胃アニサキス症の届出があったこと、患者が発症前後に当該施設以外で生鮮魚介類を喫食していなかったこと、患者の症状や潜伏時間が胃アニサキス症と類似していることから、本件を同施設が販売した刺身用サンマを原因とする食中毒と断定した。	9/9 営業停止処分	探知 9/8
9	H29. 10. 9	福井	大野市 鯖江市 福井市	不明	15	10/8および10/9に調理提供した「牛肉の丸焼き」または「牛串焼き」	サルモネラ属菌07群 および 腸管出血性大腸菌0178	飲食店（軽食）	平成29年10月13日（金）正午過ぎに、奥越健康福祉センターに大野市内の医療機関から「10月11日（水）に受診した患者からサルモネラが検出された。」旨の通報があった。また、同日午後4時頃、福井健康福祉センターに福井市内の医療機関から「10月11日（水）に受診した患者からサルモネラが検出された。」旨の通報があった。 福井健康福祉センターおよび奥越健康福祉センターが調査した結果、上記2グループの患者らはいずれも10月9日（月）に福井市内で開催されたイベント会場に出店していた飲食店が調理した「牛肉の丸焼き」を食べたこと、2グループ5名中5名が腹痛、下痢、発熱等の症状を呈していた。 当該施設所在地を所管する福井健康福祉センターは、患者らの共通食が当該イベントで調理し提供された「牛肉の丸焼き」以外にないこと、患者らの症状や潜伏時間が類似していたこと、複数の患者便からサルモネラを検出し、患者の症状が同菌によるものと一致していたこと、医師から届出があったことから、本件を当該イベントで調理し提供された「牛肉の丸焼き」を原因とする食中毒と断定した。 その後、当該飲食店において「10月8日に牛肉の丸焼きを食べた者」および「10月9日に牛串焼きを食べた者」あわせて10名からも同様の情報があり、調査の結果、これらの有症者についても食中毒患者であると断定した。 また、15名の患者のうち2名から腸管出血性大腸菌0178が検出され、2名の共通の行動が当該飲食店での食事以外にないことから、本菌も本件の病因物質の1つとした。	-	探知 10/13
10	H. 29. 12. 9	福井	福井市 石川県	37	16	12/9に調理された弁当	ウエルシュ菌	飲食店（食堂）	平成29年12月10日（日）午後3時頃、福井健康福祉センターに住民から「昨日の昼に弁当を食べた者のうち、20名ほどが体調を崩しているようだ。」との通報があった。 福井健康福祉センターが調査した結果、福井市内の飲食店が調理した弁当を食べた2グループ37名のうち33名が腹痛、下痢等の症状を呈していた。 福井健康福祉センターは、有症者の共通食が当該施設の調理した弁当以外にないこと、有症者の症状や潜伏時間が類似していること、有症者の便および調理従事者の便からウエルシュ菌が検出されたこと、医師からの届出があったことから、本件を当該施設が調理した弁当を原因とする食中毒と断定した。	12/14～12/15 営業停止処分	探知 12/10
	合計			159	55						